

学校だより



ひがし

令和2年1月17日発行
第27号
伊豆市立修善寺東小学校
TEL0558-72-0420

◆学校教育目標「よく学ぶたくましく心やさしい東っ子」◆重点目標「一人で挑戦！みんなで挑戦！」

3学期スタート！東っ子の活力は毎日の朝運動から！

始業式には、各教室で担任の先生方からの黑板メッセージが子どもたちを温かく迎え、図書館では開運おみくじ・福 BOOK 袋のイベントが行われるなどして、東小の3学期が明るくスタートしました。さらに、廊下には書き初めが、教室には新年の誓いや



3学期の目標が掲示され、学校全体が新しい年、新しい学期を迎えた清々しさにあふれています。一人一人が立てた目標には、新しい年にかけるその子なりの思いが詰まっていて、「ようし、頑張るぞ」という気持ちがひしひしと伝わってきます。

朝運動では、「みんなで8の字とび」に挑戦しています。これは、静岡県の体力アップコンテストの種目の一つで、3分間で何回跳べるかを競うものです。子どもたちは登校すると

すぐに体育着に着替え、外に飛び出し、縄を回し始めます。朝運動開始の10分前にはどの学年も自主練習が始まっていて、スタートの合図が待ちきれないくらいです。また、のびのびタイムなどの休み時間にも、友達を誘って苦手な子にアドバイスするなど、主体的に練習する姿が見られます。初挑戦の1年生も、練習を重ねるうちに、怖さを乗り越え、連続して跳べる子が増えてきました。「ドンマイ！」「いいぞ」という励ましの声、「はい、はい、はい…」というタイミングをとる声も、日に日に大きく響くようになってきました。記録が伸びるにつれ、クラスに一体感が出てきます。さらに、「〇回を目指そう」という明確な目標が自分たちの中で生まれてくると、全員のやる気が一気に高まります。子どもたちの目の色が変わり、3分間、ものすごい集中力で跳び続けることができるのです。朝運動では、練習後1回だけ記録を取るのですが、新記録が近づくとカ



ウントの音がひときわ大きくなります。そして、新記録達成の瞬間、「ワー！」「やったあ！」という歓声が笑顔とともに沸き起こります。がんばった喜びをみんなで共有する、クラスのよさを実感する最高の瞬間です。それぞれの学級にドラマがあります。同じ目標に向かって全員が心をつにし、「みんなで挑戦！」することの素晴らしさを味わえるよう、これからも子どもたちの挑戦を応援していきます。

3学期が始まってすぐに、このような笑顔と活力に満ちた1日のスタートが切れているのは、素晴らしいことです。この東っ子の元気やパワーは、毎日継続している朝運動が支えているのかもしれませんが。そして、この朝運動を根っこのところで支えているのが、早寝・早起き・朝ご飯という基本的な生活習慣なのだと感じています。朝、布団から出るのが一番つらい時期にもかかわらず、ほとんどの子がしっかりと起きて朝食をとり、時刻や約束を守って集団登校できていることが、朝のこの気持ちのよいスタートにつながっているのです。たくさんのドラマは、保護者の皆様の支えや励ましがあって生まれています。ありがたいです。生活はなまるカードによる生活チェックも始まっています。子どもたちの様子をみながら上手に活用し、これからも気持ちよく学校生活が送れるよう、背中を押してあげてください。学校では、子どもたちの今のやる気を持続させ、一日一日、一時間一時間を大切に過ごし、各学年のゴールに向かって充実した3学期が過ごせるよう働き掛けていきます。



1. 17阪神・淡路大震災から25年…命を守る行動を！

1月15日に、市の防災安全課の方々のご協力を得て、全校児童が起震車体験を行いました。実際に地震の揺れを体験することで、地震発生時に身を守る行動の仕方を知ることがねらいです。各グループ4名くらいずつ、実際に起震車に乗って最大震度7までの揺れを30秒間体験しました。大きな揺れを初めて体験し、驚いた子もいたと思います。くしくも25年前の今日、1月17日に阪神・淡路大震災が起きました。地震はいつどこで起こるか分かりません。いざというときに備えて、一人一人が、「自分の命は自分で守る」という意識を高めていく必要があります。今後、予告なしの避難訓練も実施する予定です。いろいろな場面を想定ながら実効性のある訓練を工夫していきたいと思っています。

